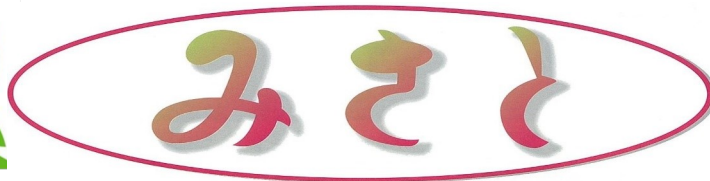




地域だより「みさと通信」



令和7年1月1日発行
第83号 冬 winter quarter

編集発行／
津市美里総合支所
地域振興課
☎ 279-8111



新春インタビュー！！

「津市二十歳のつどい」実行委員のお2人に「20歳を迎えて思うこと」をお聞きました。

福山莉子さん

20歳の抱負は、1人の大人としてたくさんのことに挑戦していきたいです。20年間ずっと近くで支えてくれた両親や、共に成長してきた友人、関わってくださった全ての方に恵まれて今の自分があると深く感じています。

現在、私は看護学校に通っています。学校は楽しいばかりではなく、実習やテストが多く大変なことがたくさんあり、挫けそうになることも、この道を選んでよかったのか悩むこともあります。私にはたくさんの味方がいます。不安なことはありますが、支えてもらった人にいつか恩返しができるように、たくさんのことに挑戦して将来に向かって努力していきたいです。そして、この町で生まれ、育ったことを誇りに思い、いつか美里町で看護師として恩返しをしたいです。



奥田夏心さん

20歳の抱負として、専門学校での成長を目指す目標を設定しました。

学業面では、毎日の授業に真剣に取り組み、理解を深めることを重視します。特に、資格取得を目指し、計画的に勉強することで、将来の就職活動に役立てたいと考えています。

人間関係の面でも、新しい友人を作り、異なる価値観を持つ人たちとの交流を大切にします。加えて、健康管理にも気を配り、バランスのとれた生活を心がけます。趣味を通じて創造力を高めることや、ボランティア活動に参加して社会貢献をすることも目指します。これらの抱負を実践することで、充実した専門学校生活を送り、未来に向けた第一歩を確実に踏み出したいと考えています。



最後に20年間支えてくれた家族や友人など周りの人々との時間をこれからも大事にし、感謝の気持ちを言葉や行動で示していきたいと思っています。

美里分署通信

☎ 279-2136

枯草火災をなくそう！！

危険

冬の季節は空気が乾燥し、枯草火災が発生しやすい時期です。枯草火災は一人ひとりが注意することで防ぐことができます。



美里分署からのお願い

毎年この時期に枯草火災が多数発生しています。そのほとんどが「焚火(野焼き)からの延焼拡大」が原因の火災です。

- ① 野外で火気を使用する場合は、必ず消火の準備をし、火が消えるまでその場を離れない。
- ② 風の強い日や空気が乾燥している日に、野外で火気を使用しない。
- ③ 空地の所有者、管理者の方は枯草火災を防ぐために、早めに枯草を刈り取りましょう。





みさとの丘学園の児童・生徒の部人権標語・ポスター入選作品紹介！

美里人権フェスティバル実行委員会の取り組みの一環として、美里地域の子どもを対象に、「親子」「家族」で標語・ポスターの製作を通じて、人権についての対話が生まれ、作品の展示を通じて人権啓発につなげることを目的とし、標語・ポスターを募集しました。

「人権標語入選作品」

- みんなでさ 笑顔でいるのが 一番だ (西山知希)
- 血液型 性格とは 無関係 (小宮彰太)
- 差別心 気づかぬところ で生んでいる (川北夏楓)
- 偏見に 惑わされない 自分でいよう (谷 莉々葉)
- 行動する だれかではなく 自分から (小林桜子)
- 思い込み 無くしていこう 自分から (東海希音)
- その悪口 直接相手に 言えますか (芝原由珠)
- 暴言は 相手を殴る 武器となる (森 彩紗)
- 無責任 その一言が 傷つける (前川結愛)
- 止めようよ 見ているだけじゃ 変わらない (木下零桜)
- 気づいてる？ 相手はずっと 我慢してる (安井陽香)
- あなたの一言が 誰かを救う (久家健斗)
- 比べないあなたも個性の光がある (宮田英祐)
- その言葉 後悔しても もう遅い (松本悠里)
- 陰口を言っている人は弱気もの (志野芽芽)
- 偏見は相手の心につきささる (角田真菜)
- 普通って自分だけの決めつけだ (山際暖人)
- 人の事決めつける前にまず話そう (尾崎孝太郎)

「人権ポスター入選作品」



今岡愛絆



工藤智久



塚越丈山



平澤貫



増井琉聖輝



今村青南



久家佳奈海



清水柚那



鈴木優斗



中島花音



石黒樂



小川アイユミ



工藤陽歩



中川陽葵



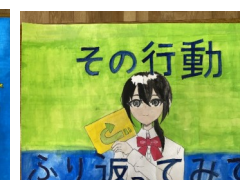
杉本舞日菜



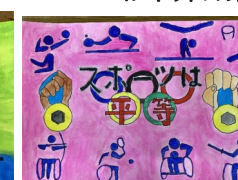
中世古良芽



向出光玖



小林桜子



東海希音



福山来夢



丸岡由芽



新 采奈



谷口実優羽



松田優愛



敬称略
掲載順は、順不同です。





薬剤師会からの健康情報

津薬剤師会 ☎255-4387

くすりは『お水』で飲みましょう！！



水の温度

常温または体温と同じくらいのぬるま湯が最適！！

- 冷たい水：くすりが溶けにくいため吸収されにくくなります。
- 熱いお湯：くすりが分解されてしまうものもあり、飲みにくくなります。

水の量

コップ1杯（約200cc）程度の多めの水で！！

水の量が少ないと、喉や食道、胃、腸の粘膜にくっついてしまうことがあります。そこでくすりが溶けてしまうと、粘膜に炎症を起こす可能性があり、効果も十分に期待できなくなります。

処方薬の中には、できるだけ少ない水で飲むタイプのものであるので、くすりを受け取る時には薬剤師の説明をよく聞いてください。

注意が必要な飲み物

飲み物との組み合わせによっては、くすりの効き目が弱まったり、逆に効きすぎたりすることがあります。

牛乳（薬の効果を弱くしてしまうとがある）

グレープフルーツジュース（薬の分解が抑えられて作用が強くなってしまふことがある）

カフェインを多く含むコーヒー、紅茶、緑茶

（心臓がドキドキしたり、吐き気を催したりすることがある） など



美里ふるさと資料館からのお知らせ

☎279-3501

11月3日から12月26日にかけて、小山貞介氏の「リリアン額縁遺作展」を開催していました。リリアン額縁は、小山氏が旅先で買った額縁を、自作しようと考えられた作品で、型紙となる円形の厚紙の周囲を切ってギザギザにし、リリアン（手芸用の紐）を巻いたものです。50年以上にわたり作成された多くの作品が、展示されており、市内外から多くの方が訪れ、色とりどりの作品を見入っていました。



また、1月5日からは、2月末まで北長野在住の前田松之進氏による「趣味の木工作品展」が開催されます。

美里図書館からのお知らせ

☎279-8122

●開館時間 9時～17時

●おはなし会

とき 令和7年3月9日(日)10:30～

語り手 どんぐり

ところ 美里文化センター2階

●休館日

毎週火曜日

毎月最終木曜日（館内整理日）

年末年始日

12月28日(土)～1月4日(土)

*状況によっては、中止・閉館になる場合があります。



【お知らせ】地域だより「みさと通信」は、年4回の発行（次号は4月1日発行）



みさと通信 3ページ



美里保健センターからのお知らせ

☎ 279-8128

＼感染症対策／していますか？

インフルエンザやノロウイルスなどの感染症が流行する季節です。
子どもや高齢者、基礎疾患をお持ちの方は、感染症が重症化しやすいため特に注意しましょう。

予防方法は？



予防接種や手洗い



【予防接種】

インフルエンザや新型コロナウイルスなど予防接種があるものは流行前に予防接種を受ける事が有効です。発症する可能性を減らし、発症しても重症化を防ぐ効果が期待できます。

【手洗い】

さまざまなものに触れる手はウイルスなどが付着している可能性があります。水と石けんを使った手洗いで、ウイルスなどを知らないうちに体内に運ぶのを防ぎます。



アルコール消毒が効きにくいウイルス!?

ノロウイルスやロタウイルスといったノンエンベロープウイルスに対しては効果が発揮されにくいとされているため、次亜塩素酸ナトリウムを主成分とする消毒液が効果的です。使用するときには必ず、用法を確認の上、使用場面や目的に合わせて使い分けましょう。

みさとの丘学園図書館のご紹介

☎ 279-5151

みさとの丘学園の図書館は2つ、前期課程（小学生）と後期課程（中学生）にあります。9月には、本を借りた児童・生徒が、パズルのピースをひとつずつ貼って、キャラクターの絵本を完成させていくというイベントが行われ、ラブミー、しろもちくん、つつみんの3体の津市のゆるキャラが完成しました。

読書週間には、それぞれの図書館で違ったイベントが行われます。（前期課程は「本の友だち帳」、後期課程は「オリジナルのブックカバー&しおりを作ろう！」）

このイベントを発案したのは、同校の学校司書の山下敬子さんです。山下さんは、尾鷲から旧美里村へ移住し、平成29年から学校司書に採用されました。図書館では図書の収集、展示、修理整備、地域のボランティアさんと読み聞かせや館内の環境整備をするほか、授業支援、児童生徒への貸出・返却や読書相談にも応じています。



山下 敬子さん

「パソコンやスマホの普及で子どもたちが本を読まなくなったと言われていますが、子どもたちに本を読む面白さを知ってもらい、もっと図書館を利用してほしいです」と話されています。



◆津市独自の営農継続支援事業◆

農業従事者を支援する『7つの事業』で

申請受付中

農業に従事している方を応援します！

農業に従事している方が営農を続けていただけるように、津市独自の営農支援事業を行っていますので、ぜひご活用ください。**※申請には期限がありますので、ご注意ください。**

詳しくは、問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先 ◇ 津市 農林水産部 農林水産政策課 電話：059-229-3172

◇ 津市 美里総合支所 地域振興課 電話：059-279-8115



詳細はこちらから

【お知らせ】地域だより「みさと通信」は、年4回の発行（次号は 4月1日 発行）

